

●通信課程の事前・事後学習とする内容及び研修日程(通信)

初日、ガイダンスにてテキスト・通信課題を配布する。

学習を進め、質問は随時専用質問表にてFAX及び郵送にて受け付ける。

| 科目 | | 通信形式 | スクーリング | 合計時間 |
|----------------------|---|------------------------|--------|------|
| 1、職務の理解 | (1)多様なサービスの理解 | 0時間 | 6時間 | 6時間 |
| | (2)介護職の仕事内容や働く現場の理解 | | | |
| 2、介護における尊厳の保持・自立支援 | (1)人権と尊厳を支える介護 | 7.5時間 | 1.5時間 | 9時間 |
| | (2)自立に向けた介護 | | | |
| 3、介護の基本 | (1)専門性 | 3時間 | 3時間 | 6時間 |
| | (2)他職種 | | | |
| | (3)リスクマネジメント | | | |
| | (4)安全 | | | |
| 4、介護・福祉サービスの理解と医療の連携 | (1)介護保険制度 | 7.5時間 | 1.5時間 | 9時間 |
| | (2)リハビリテーション | | | |
| | (3)自立支援制度 | | | |
| 5、介護におけるコミュニケーション技術 | (1)介護におけるコミュニケーション | 3時間 | 3時間 | 6時間 |
| | (2)介護におけるチームのコミュニケーション | | | |
| 6、老化の理解 | (1)老化に伴うこころとからだの変化と日常 | 3時間 | 3時間 | 6時間 |
| | (2)高齢者と健康 | | | |
| 7、認知症の理解 | (1)認知症を取り巻く状況 | 3時間 | 3時間 | 6時間 |
| | (2)医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理 | | | |
| | (3)認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活 | | | |
| | (4)家族への支援 | | | |
| 8、障害の理解 | (1)障害の基礎的理解 | 1.5時間 | 1.5時間 | 3時間 |
| | (2)障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識 | | | |
| | (3)家族の心理、かかわり支援の理解 | | | |
| 9、こころとからだのしくみと生活支援技術 | I 基本知識の学習 | (1)介護の基本的な考え方 | | |
| | | (2)介護に関するこころのしくみの基本的理解 | | |
| | | (3)介護に関するからだのしくみの基本的理解 | | |
| | (4)生活と家事 | | | |
| | (5)快適な居住環境整備と介護 | | | |

| | | | | | |
|--|-----------------|--------------------------------------|------|-------|------|
| | Ⅱ 生活支援技術の講義・演習 | (6) 整容に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 | 12時間 | 63時間 | 75時間 |
| | | (7) 移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 | | | |
| | | (8) 食事に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 | | | |
| | | (9) 入浴、清潔保持に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 | | | |
| | | (10) 排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 | | | |
| | | (11) 睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 | | | |
| | | (12) 死にゆく人に関連したところとからだのしくみと終末期介護 | | | |
| | | Ⅲ 生活支援技術演習 | | | |
| | (14) 総合生活支援技術演習 | | | | |
| | 10、振り返り | (1) 振り返り | 0時間 | 4時間 | 4時間 |
| | (2) 就業への備えと研修 | | | | |
| | 修了試験 | 0時間 | 1時間 | 1時間 | |
| | 全合計 | 36時間 | 95時間 | 131時間 | |

【学習にあたっての注意】

① 自宅学習について

- ・テキストは第1分冊、第2分冊に分かれています。
- ・通信学習課題は課題1から課題6まであります。
- ・課題は入稿日に配布し、7回目の講義日までに提出していただきます。
- ・採点後の返却は9回目の講義日とします。
- ・ペン又はボールペンを使用し、楷書ではっきりと記入してください。
- ・提出期限に遅れないように提出してください。
- ・提出するレポートは、コピーをとり、返却されるまで保管してください。
- ・質問がある場合は、質問用紙に記入してください。
- ・解答用紙質問用紙は、持参か郵送で提出してください。
- ・まとめて受講番号・名前を記入してください。

郵送先： 〒474-0074 大府市共栄町二丁目420-1

福祉サポートセンター さわか愛知

「養成教育部 介護職員初任者研修 通信形式」係

② 合格点は70点です。テキストをよく読んで解答してください。

レポートは講師が採点した後返却されます。各自で復習してください。

③ 合格点に達しなかった場合

- ・返却されたレポートの誤答を訂正して、再提出してください。

※スクーリングに関する注意は、オリエンテーション資料をご覧ください